

研修内容 実技研修 高校選手権(1回戦) 副審・第4の審判

受講者 1名(高校生1名)

過去の参加者も都合が合わず、1名だけの研修となりました。このユース審判は、ここ数年積極的に審判活動をしてきたため、2種の大会で副審を担当できるまでに、知識も技術も成長することができました。これは、本人の努力はもちろんですが、1種・2種・3種・4種・女子の全てのカテゴリーにおいて研修をさせていただき、そこでたくさんの方々に指導していただいたり、暖かい言葉をかけていただいたおかげだと感謝しております。

研修の場を提供していただいた2種の皆様、ありがとうございました。

講義

- ・「フリーキック」 → フリーキックを行うときの注意する点について
- ・「ファウルと不正行為」 → 直接FK・間接FKとなるファウル、警告、退場について
映像を見ながら確認しました。

研修生の感想

前回の中体連とは違い、スピードが速く、ついて行くのに必死でした。今まで副審をした中では、タッチジャッジが当たり前のようにできたことや、オフサイドの判定が良かったことが練習の成果だと思います。3級上申試験に向け、競技規則を見る機会が増え、少しずつ判断が早くなったり、先のことを考えながらできるようになったと思います。

講義では、たくさんの動画を見ましたが、すぐに判断するのが難しかったです。特に、ペナルティーエリア内か外か、ゴールに向かっているかどうか、DFがいるいないで懲戒罰も変わるの、的確な判断ができるように勉強して、試合もたくさん経験したいと思います。

今後の予定

今年度の女子審判研修会はこれで終了ですが、審判委員会女子部会では、要望があれば個別の実技研修を実施いたします。男子と同じ研修への参加も可ですが、「男子と一緒にできるレベルにないのでは」「初心者なので実技練習をする場がない」など、個々の状況に応じて対応したいと思います。ご要望・ご質問等がありましたら、有資格者・無資格者問わず、ご連絡ください。

また、来年度は10月に網走市で女子U18全道大会が開催予定です。この大会で審判員として管内の多くの女性が活躍できるようになれば嬉しく思います。

連絡先：審判委員会女子部会 大石 090-2693-7521

